

平成29年度 第4回 介護・医療連携推進会議 記録

- 事業所情報

法人名	清和園 久世ホーム
事業所	久世訪問介護事業所

- 開催日時・場所

日時	平成30年2月23日（金） 14:30～15:00
場所	久世ホーム 1F 仏間

- 参加者（順不同）

NO	所属（役職）	氏名
1	岡林医院（下京西武医師会理事、副会長）	岡林様
2	民生児童委員協議会 副会長	植松様
3	京都市久世地域包括支援センター 看護師	西山様
4	京都府立大学	山内様
5		
6		
7		
8	久世訪問介護事業所（管理者） 久世ホーム副施設長	中村 真悟
9	久世訪問介護事業所（計画作成責任者）	戎谷 高士
10	久世訪問介護事業所（計画作成責任者）	木戸 寛和

- 議事

NO	議事内容
1	サービス利用状況について
2	自己評価、外部評価について
3	平成30年介護保険改定について
4	その他

● 記録

議事 1	サービス利用状況について
	<別紙配布資料にて報告>
戎谷	登録数は増加しているが入院や逝去によりサービス実施状況は横ばいで推移しています。1回当たりのケア時間や利用者一人当たりの訪問回数は全国平均より下回っていますがこちらは施設提供と地域提供の差ではないかと考えています。ご利用者の体調等により訪問回数を増やす対応等もしており、ご利用者からの訪問回数等にたいしてのクレーム等も無いので、このまま様子を見て行ければと考えています。
中村 副施設長	ご利用者の状況に合わせて柔軟に対応を変えていけるところが定期巡回のサービスのメリットであると言えますね。今後も皆様に事業特性を理解して頂きながら事業を展開していければと思います。
植松様	1日に必要な回数の訪問をして頂けるサービスなんてそう多くは無い。このサービスを提供する事は本当に大変なことだと思う。
戎谷	登録者数は12月43名、1月42名です。ただ体調不良等で途中からご入院されたり、申請中の方もいらっしゃいますので今後も地域にお住まいの方へのサービス提供をして行ければと思います。
議事 2	自己評価、外部評価について
	<別紙配布資料にて報告>
戎谷	来月で事業開始から2年が経ちます。昨年同様24時間在宅ケア研究会という団体が作成した評価表を元に昨年からの評価の変更点についてご説明させて頂きたいと思います。
戎谷	項目4ですが、昨年はほぼできているの評価でしたが2年経ち訪問介護事業所への異動についてはまず他事業での経験をして頂き訪問介護員の資質を見極めた上での異動をして頂き、その上で同行訪問等のOJTを行なっている所から出来ているへの自己評価とさせて頂きました。
戎谷	同じく項目9、10ですが、安全管理面での防犯対策として女性職員への防犯ブザーの支給を行った事でほぼできている→できているへ変更しています。 個人情報保護の観点については今年の会議でもあった通り鍵付きの書庫への管理等がなされており取り扱いについての周知もなされている事から出来ているの評価にしています。
岡林様 植松様	夜間の訪問は女性一人で訪問されている事もあるのですか？それはやはり危険だと思いますので防犯ブザー支給は良いと思います。
戎谷	項目12については定期巡回を2年間行っていくうえでご本人のアセスメントをしっかりと行えたことで随時対応の回数が減り、緊急コールの回数についても落ち着いている事からできているの評価へ変更しています。
戎谷	項目14は褥瘡への対応や尿路感染症予防の為に陰部洗浄等の提案をしてきましたが、“未来志向型の計画”はなされていないと判断しほぼできていると評価しました。
中村 副施設長 西山様	未来志向型の計画についてですが、褥瘡への対応や尿路感染症の予防への提案が出来ていると言う事で医療依存度を高めない為の適切なリスクマネジメントが出来ていると判断できるのでできているの評価で良いと思います。

戎谷	項目 2 1 について電話連絡、スマケアのケース記録開示等によりサービス提供時の変化についてのご家族への積極的な情報提供がなされていると判断できるのでできているの評価をつけました。
戎谷	項目 2 9 当該サービスの概要、効果についての地域における正しい理解を広めるための積極的な広報周知については別紙の通り積極的に実施できている事からできているの評価へ変更しています。
ご参加者	項目 3 0、3 2 に関してはできていないことが多いとの評価ですが、なぜでしょうか？
戎谷	3 0、3 2 については久世訪問介護事業所として地域包括ケアシステムの理解、課題提起、改善策の提案等については不十分と判断している。ただ久世ホーム全体として出来ているのではないかと思っています。
議事 3	平成 3 0 年介護保険改定について
戎谷	平成 3 0 年介護保険改定により来年度からは介護・医療連携推進会議と地域密着型サービスの認知症対応型通所介護運営推進会議を一緒に行なえることになりました。また前回お伝えしていた通り 3 ヶ月に 1 回→6 ヶ月に 1 回に緩和されたので次回は 8 月に開催させて頂く予定です。通所介護と確認しご連絡させていただきます。
中村 副施設長	定期巡回については配置基準の緩和や要件の見直し等が行われている。今後施設提供だけでなく、地域提供も行うようにとの通達もあったので、サービス提供する事業所は増えてくると思います。
戎谷	今後もよろしく申し上げます。

以上

作成者	戎谷 高士
-----	-------